

# コース43 おおだいらさん 大平山



リーダー CL M/K SL M/I  
 実施日 令和元年11月5日(火)  
 天候 曇り後晴れ グレード B  
 参加者 20人(男性 4 女性16)  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		7:55	予定よりやや早くスタート 新津駅西口経由
道の駅神林	8:50	9:10	トイレ、身支度、靴の履き替えを登山口へ
南大平ダム登山口	9:25	9:35	登山口には「クマ出没注意」の大きな看板が
臥牛展望	10:25	10:35	以前はよく見通せた村上のお城山だが木が成長し見えず
大平山山頂	11:31	12:20	驚ヶ巣山を見ながら昼食。風が抜け少し寒い
臥牛展望	13:12	13:22	
登山口	13:55	14:15	大平山をバックに全員で集合写真
道の駅神林	14:35	14:50	トイレ、お買い物
新津駅西口	15:40	15:45	
秋葉区役所前	16:00		予定通り到着できた。皆さんの協力のおかげ 感謝

## 山行等概要(幹事のコメント)

- 春には何度が登ったが秋は初めて。
- 10日前から天候チェックをスタート。当初は全日雨の予報に4回目のキャンセルも覚悟した。
- 期待した紅葉は赤が少なくやや物足りないなと感じた。
- 平日もあってか山は新津ハイキングクラブの我々のみ。貸し切りの一日だった。



大平山山頂 560m

# 「大平山」に参加して

1590 K/N

6月以来久しぶりのハイキングです。

朝の出発が遅いので集合場所へ行くまでに大勢の人との擦れ違いがこそばゆい気分でした。

南大平ダムでバスを降り、ここから山歩きです。空は暗く、地面は濡れていて朝方まで降っていたようです。登山口はいきなりの坂でグチャグチャ。気をつけて登りながらゆくと、公園見晴台の東屋を通り臥牛展望へ、ここから見える村上のお城山が、まるで牛が横たわっているように見えたことから臥牛山と呼ばれるようになったようです。ところが周囲の木々が成長して立ちふさがっており、よく見えませんでした。しかし少し上に登ったら見ることができました。しばらく行くと佐渡展望に出ましたが、まったく見えませんでした。登る左手はきれいに手入れされた杉林、右手には頂上まで続いていたブナ林の黄色、その中にところどころ紅葉の赤がパッチワークように入り太陽に照らされて美しいです。頂上の前に必ず来るお決まりの斜面を登り（ロープあり）ついたよーです。お昼を食べながら目の前は鷲ヶ巢山左奥は朝日連峰だとリーダーに教えていただきました。

この山は大小のアップダウンを繰り返し登る山でした。

この時期でしたので花は余り見かけませんでした。登るときに、ツルリンドウ、冬の花ワラビ、リンドウ（蕾）を見て、かえり道にリンドウが花びらを広げ、色がとても美しく歓声を上げ、撮影タイムです。一輪だけだったただけになおよいですね。

天気にも恵まれ、熊にも会わず良かったです。リーダーや参加された皆さん、お世話になりました。

- 写真提供者のブログは「青い空が好き」大平山 560. 9m

<https://ameblo.jp/qnsgd7777/day-20191106.html>



南大平ダム登山口で大平山をバックに全員で集合写真



花ワラビ



山頂はブナ林